
第 122 回日本精神神経学会学術総会

企業展示・書籍展示・広告掲載
趣意書



2026 年 6 月 18 日（木）～20 日（土）
パシフィコ横浜ノース

会長 水野 雅文
社会医療法人あさかホスピタル 院長

目次

ご挨拶	1
開催概要	2
企業展示 開催・募集要項	4
広告掲載・募集要項	9
指定銀行振込口座	11
各種問い合わせ先	11

ご挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、第122回日本精神神経学会学術総会を令和8（2026）年6月18日（木）から20日（土）にかけてパシフィコ横浜ノースで開催させていただくことになりました。この学術総会において、貴社にお手伝いいただけないかと考え、趣意書を作成いたしました。ご検討いただけましたら幸いです。

精神医学は、常に社会とともに歩んできました。戦争や災害、経済格差、孤立、情報化の進展といった社会的要因が、こころの健康に深く影響を及ぼしていることは、精神科疫学研究の成果によって繰り返し示され、こうした社会の変化に呼応するかたちで、精神医学もまた変容を遂げてきました。

現代の精神医療は、単に個人の内面に生じた病理にアプローチするだけでなく、人と人をつなぎ、制度と地域をつなぎ、過去と未来をつなぎ直す力を持っています。精神医学の営みは、社会構造そのものを映し出すものであり、時にそれを変革する可能性さえ秘めています。

本総会では、「社会の中の精神医療、社会を変える精神医学（Psychiatry in Society, Psychiatry for Society）」をテーマに掲げ、精神医学が現代社会のなかでどのように実践され、また、社会の変化に対していくかなる影響をもたらし得るのか、多角的に問い合わせ直します。

今、精神医学は大きな転換点にあります。個体の病理に焦点を当てた従来型の診断学的アプローチだけでは、社会の複雑化に伴って現れてきた新たな精神保健上の課題に対応しきれない場面が増え、社会構造の急速な変化がもたらす新たな病理に対し、精神医学はいかに応えていくべきかが問われています。

精神科医には、「個人の病」から「関係性の病」へ、さらには「社会的文脈の病」へと視座を拡張することが求められ、課題に応答するには、診断名やマニュアルの枠を超えて、症状の背景にある社会的・文化的要因に目を向ける臨床的想像力と、柔軟な実践力が不可欠です。さらに、医療者としての専門性にどまらず、社会的アドボカシーや政策提言の担い手としての役割も期待されています。

多職種連携の実装が進むなかで、精神医療には専門職の垣根を越え、多様な立場の人々と協働する姿勢がますます求められ、従来の「専門家主義」から脱却し、「開かれた専門性」を育んでいくことが、これから時代の精神医学には不可欠です。

本総会では、臨床・研究・教育・制度・社会活動といった多様な実践領域において、精神医学が果たしうる役割をあらためて問い合わせ直します。そして、精神疾患をもつ人々の声に耳を傾け、社会全体の精神的ウエルビーイングの向上に寄与する道を探ります。

以上の第122回学術総会の成果達成のためには、学術団体である当学会と関連企業との交流を図ることは極めて重要と考えます。つきましては、諸経費ご多端の折恐縮でございますが、本学術総会の趣旨と意義にご理解をいただき、ぜひとも企業展示・広告等へのご賛同を賜りたく存じます。

本来ならば参上し、拝眉の上お願ひすべきことではございますが、本書面を借りてご高配とご援助の程、衷心よりお願ひ申し上げます。

末筆ながら、貴社のご発展と一層のご繁栄を心より祈念申し上げます。

謹白

2025年10月吉日

第122回日本精神神経学会学術総会
会長 水野 雅文



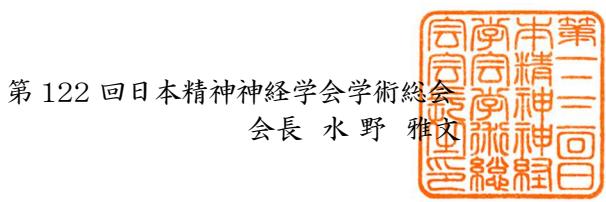
開催概要

1. 学会名称： 第122回日本精神神経学会学術総会
The 122nd Annual Meeting of the Japanese Society of Psychiatry and Neurology
2. 会期： 2026年6月18日（木）～20日（土）
3. 会場： パシフィコ横浜ノース
(〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1)
4. 開催形式： 現地開催+オンデマンド配信
5. 会長： 水野 雅文 社会医療法人あさかホスピタル 院長
副会長： 平川 淳一 一般社団法人東京精神科病院協会 会長
医療法人社団光生会平川病院 院長
三木 和平 公益社団法人日本精神神経科診療所協会 会長
医療法人社団ラルゴ三木メンタルクリニック 院長
藤井 千代 国立精神・神経医療研究センター
地域精神保健・法制度研究部 部長
根本 隆洋 東邦大学医学部精神神経医学講座 教授
辻野 尚久 済生会横浜市東部病院精神科 部長
事務局長： 喜田 恒 社会医療法人あさかホスピタル
6. テーマ： 社会の中の精神医療、社会を変える精神医学
"Psychiatry in Society, Psychiatry for Society"
7. ウェブサイト： <https://www.congre.co.jp/jspn122/>
8. プログラム： 特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、一般演題（口演・ポスター）、市民公開講座、スポンサードレクチャー 他
9. 参加人数： 約9,500名（予定）
10. 総会事務局： 社会医療法人あさかホスピタル
〒963-0198 福島県郡山市安積町笹川字経坦45
11. 運営事務局： 株式会社コングレ
〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-51
Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター11階
TEL: 06-7653-3188（代）（受付時間：平日9:30～17:30）
E-mail: jspn122@m.congre.co.jp

『企業活動と医療機関等との関係の透明性に関する指針』
(透明性ガイドラインについて)

本会は、日本製薬工業協会、日本ジェネリック製薬協会（GE薬協）、および日本医療機器産業連合会の団体が定める「企業活動と医療機関等との関係の透明性に関する指針（透明性ガイドライン）」をはじめとする関係諸規範およびその精神に従い、医療機関等との関係の透明性に関する企業方針を理解し、協賛会社による本会の拠出金額等の情報開示に同意します。

2025年10月吉日



企業展示 開催・募集要項

1. スケジュール

<搬入・設営日時> 2026年6月17日(水) 14:00~17:00 (予定)
<展示実施日時> 2026年6月18日(木) 9:00~17:00 (予定)
2026年6月19日(金) 9:00~17:00 (予定)
2026年6月20日(土) 9:00~15:00 (予定)
<搬出・撤去日時> 2026年6月20日(土) 15:00~ (予定)

2. 展示会場

パシフィコ横浜ノース 1F

3. 出展資格

本学術総会および展示会の趣旨をご理解いただき、日本精神神経学会の承認を得た、薬品・試薬、医療機器、食品などを製造または取り扱う企業・団体。もしくは、書籍を販売する企業、団体。

※薬品・試薬、医療機器、食品などを製造または取り扱う企業・団体につきましては、学術的かつ教育的な内容を取り入れた展示の場合のみ可能といたします。これらの企業・団体につきましては、企業展示に関する検討班の審査を経たのち日本精神神経学会理事会にて、承認を行います。お申込み時に併せて展示内容のわかる企画書、イメージ図（パース）、配布物・資材一覧をご提出ください。審査結果により企画書の再提出をお願いする場合や、出展をお断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。（展示に関する留意事項はP6をご参照ください。）

※上記に関わらず展示物等が本学術総会の主旨にそぐわない場合、出展をお断りすることもございます。予めご了承ください。

4. 募集小間数 基礎小間＋スペース小間 30小間 (予定)

5. 書籍小間 応相談

6. 小間タイプ・出展料

小間タイプ	出展料（税込）	仕様
スペース小間	275,000 円／小間	間口：1800m×奥行 900m (スペースのみ)
基礎小間	297,000 円／小間	全体仕様：W1800mm×D900mm×H2100mm バックパネル（木軸ベース）：W1800mm×H2100mm 社名板（文字のみ、墨1色）： W900mm×H150mm 展示台：W1800mm×D900mm×H700mm（クロス付） ※1小間単位でお申し込みいただけます
出展形式	出展料（税込）	小間仕様
書籍小間	22,000 円／小間	全体仕様：W1800mm×D900mm×H700mm

<出展料に含まれるもの>

展示の準備から終了までの現場管理諸費用

展示期間中及び設営・撤去時のスペース使用料

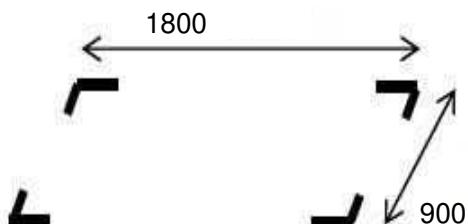
<出展料に含まれないもの>

社名板へのロゴ掲載、コンセント等の電気設備、電気工事、電気料金、レンタル備品、清掃、ゴミ処理等をご希望の場合は、別途料金となります。

詳細は、後日、運営事務局よりご案内する「出展者マニュアル」をご確認ください。

7. 展示小間仕様図（予定）

《スペース小間イメージ》



スペース小間をご希望の場合、床面に墨だしを実施の上お引渡しいたします。

※スペース小間をご希望の場合は最低限の特別装飾を行ってください。

※引き渡しの小間サイズは指定できません。

【禁止事項】

装飾物、展示物の高さは 2.5m を制限いたします。

制限を超える場合は、事前に運営事務局にご相談ください。

床面への直接工作（ガムテープ、アンカー等）も原則的には禁止いたします。

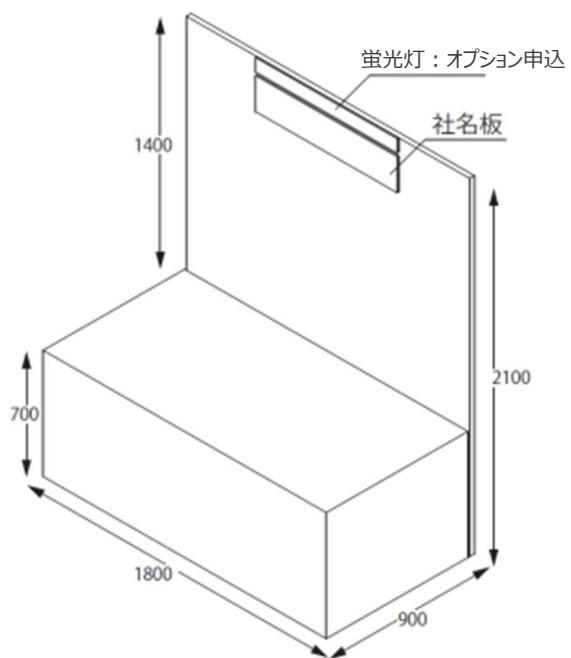
【電気・給排水について】

出展者の希望により、有償で電気（交流単相二線式 100V60Hz）を

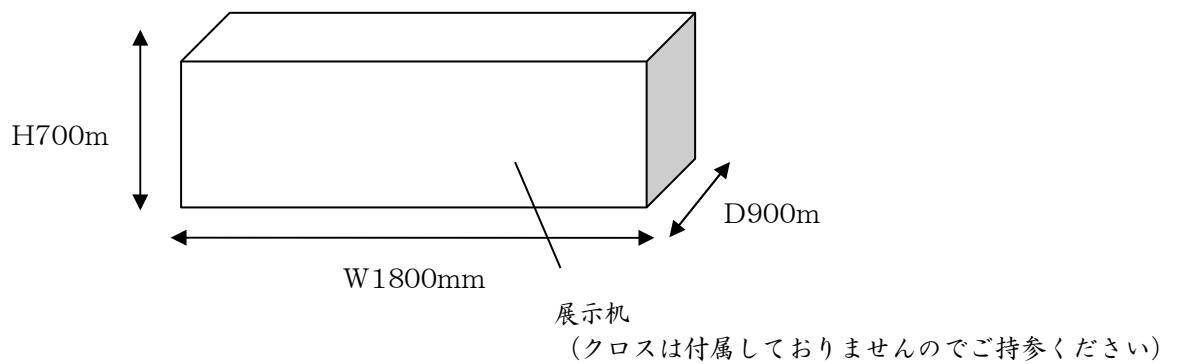
小間まで供給いたします。ご希望の場合は、運営事務局までお申し出ください。

水、プロパンガス、圧縮空気の使用は、原則禁止といたします。

<基礎小間イメージ>



<書籍小間イメージ図>



8. 申し込み方法

下記学術総会ホームページ「各種協賛申込」のページよりオンラインにてお申込をお願いします。

学術総会ホームページ「各種協賛申込」URL :

<https://www.congre.co.jp/jspn122/sponsorship.html>

※審査結果により企画書の再提出をお願いする場合や、出展をお断りさせていただく場合もございます。予めご了承ください。

9. 申込締切日

2026年1月30日（金）

※予定小間数に達した場合には、締切日前でも申込受付を終了することがございますので、お早めにお申込みください。

10. 企画書提出締切日

2026年1月30日（金）

提出書類一式をZIPファイル1つにおまとめいただき、ファイル名を必ず以下の形式として外部ストレージにて運営事務局までメールでご提出ください。

ファイル名：企業展示企画書_貴社名_申込担当者名

（例：企業展示企画書_〇〇会社_神戸太郎）

薬品・試薬、医療機器、食品などを製造または取り扱う企業・団体におかれましては、前述「3.出展資格」に記載のとおり、学術的かつ教育的な内容を取り入れた展示内容の企画書を事前にご提出いただきます。イメージ図（パース）や配布物・資材一覧につきましても、申込締切日までにご提出ください。結果は4月下旬を目途にメールで通知いたします。

※展示に関する留意事項

- 書籍以外の展示につきましては、学術的かつ教育的な内容に基づくもののみ許可いたします。
展示物や配布物に企業名や商品名（薬剤名・機器名）が入ることについては可としますが、商品の宣伝を目的とした展示や配布はお断りいたします。
- 各ブースでの動画放映は可としますが、聴講者を集めてのミニレクチャー等の実施はご遠慮ください。

11. ご請求について

出展申し込み内容確認後、運営事務局より請求書を発行いたします。

請求書発行日の翌月末までに出展料を指定銀行口座（P10参照）までお振込みください。

12. 小間の割当て

小間位置については、出展物の種類、申込小間数、小間構成、申込順等を考慮した上で、主催者にて決定をし、運営事務局から各出展者へ通知をいたします。

※グループ企業間や協力・協同企業間での小間隣接希望等がございましたら、申込の際に備考欄にご記入ください。

出展者はこの割り当てに対する異議申立てはできませんのでご了承ください。

出展者は、主催者の承諾なく小間の全部あるいは一部を譲渡・交換することはできません。

13. 出展の取消し

出展申込の正式受理後は、主催者が不可抗力と認めた事故を除き、取消しは出来ません。
お振込みいただいた出展料の返金はいたしかねますので予めご了承の程お願ひいたします。

14. 変更・中止について

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間などを変更、または中止をする場合があります。

中止の場合、出展料は返金いたしますが、それまでに要した主催者側の費用は、申込小間数に応じて出展者にご負担いただきます。なお、出展者側でそれまでに要した費用は、各出展者のご負担となりますのでご了承ください。

15. 禁止事項

下記の項目に抵触する行為を禁止いたします。

- (1)消防法、建築法、その他関係法令、会場規定により禁止されている項目に抵触する行為
- (2)小間外での展示活動、参加者、他の出展者に対して危険または迷惑をかける行為
- (3)本会の品位を下げるような行為

16. 出展物の管理および事故

出展物の管理は出展者が責任を負うものとし、盗難・紛失・損害等について、主催者補償を含めた一切の責任を負いかねます。各社にて保険に加入する等の措置をお取りください。

出展者の行為により事故が発生した場合は、当該出展者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません。

広告掲載・募集要項

1. 発行概要

媒体名	発行日	発行部数（予定）	サイズ	制作費用
プログラム集	2026年5月	20,900部	A5判	8,900,000円
抄録集	2026年6月	2,500部	A4判	7,400,000円

2. 配布対象

会員、学術総会参加者、協賛企業、関係機関、他

3. 広告料総額（予定額）

- ・プログラム集 4,015,000円
- ・抄録集 2,750,000円

4. 広告掲載料

種類	プログラム集		抄録集	
	金額（税込）	募集数	金額（税込）	募集数
表2（カラー）	495,000円	1 枠	385,000円	1 枠
表3（カラー）	440,000円	1 枠	330,000円	1 枠
表4（カラー）	660,000円	1 枠	495,000円	1 枠
後付1ページ (モノクロ)	220,000円	8 枠	165,000円	4 枠
後付1/2ページ (モノクロ)	165,000円	4 枠	110,000円	8 枠

5. 申込方法

下記学術総会ホームページ「各種協賛申込」のページよりオンラインにてお申込をお願いします。

学術総会ホームページ「各種協賛申込」URL：

<https://www.congre.co.jp/jspn122/sponsorship.html>

6. 申込締切日

- ・プログラム集 2026年2月27日（金）
- ・抄録集 2026年2月27日（金）

※ 予定数に達した場合には、締切日前でも申込受付を終了することがございますので、予めご了承ください。

7. 広告原稿

下記期日までに運営事務局までご送付ください。

- ・プログラム集 2026年3月27日（金）
- ・抄録集 2026年3月27日（金）

8. 原稿送付方法

原稿は EPS データ（Illustrator）もしくは PDF データで入稿ください。

※事務局では版下の作成はいたしません。

※ページ割は、総会事務局にご一任くださいますようお願い申し上げます。

※イラストレーターデータの場合はアウトライン処理の上、出力見本を添付ください。

※集稿した広告が仕様と異なる場合は、プログラム集および抄録集のサイズに合わせて運営事務局にて拡大/縮小させていただきます。予めご了承ください。

※ご提供いただいたデータおよびメディアは、使用後事務局で破棄させていただきますのでご了承ください。

9. ご請求について

申込み締切後、運営事務局より請求書を発行いたします。

請求書発行日の翌月末までに広告掲載料を指定銀行口座（P10 参照）までお振込みください。

10. その他

プログラム集、抄録集への広告掲載の場合は、広告掲載見本を 1 冊進呈いたします。

指定銀行振込口座

各種協賛費用のお振込みは、運営事務局にて請求書を発行後、下記の銀行口座へお振込みをお願いいたします。

銀行名 みずほ銀行 本郷支店 (店番号: 075)
種別 普通
口座番号 2913897
口座名 公益社団法人 日本精神神経学会
フリガナ コウエキシャダンホウジン ニホンセイシンシンケイガツカイ

- ※ 協賛費用は、請求書発行日の翌月末までに指定銀行口座までお振込みください。
- ※ 振込手数料は、お申込者負担でお願いいたします。
- ※ なお金融機関発行の振込書控えを持って、領収書に代えさせていただきます。
領収書が必要な場合には、申込の際にその旨ご記入願います。

各種問い合わせ先

第122回日本精神神経学会学術総会 運営事務局
株式会社コングレ
担当: 上原・清野・内海
〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-51
Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター11階
TEL: 06-7653-3188 (代) (受付時間: 平日9:30~17:30)
E-mail: jspn122@m.congre.co.jp